

**製品名: S100A10 (6F4) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM03547**

研究使用のみ

**概要**

|        |   |
|--------|---|
| 説明     | マウスモノクローナル抗体  |
| 宿主     | ねずみ   |
| 応用     | WB, ICC/IF, IP  |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット  |
| 標識     | 非共役   |
| 修飾     | 未修正   |
| アイソタイプ | IgG2a   |
| クローン性  | モノクローナル   |
| 形態     | 液体  |
| 濃度     | 1mg/ml  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。          |
| 輸送     | 氷袋  |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。 |
| 精製     | アフィニティー精製   |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50 |
| 分子量  | Calculated MW: 11 kDa; Observed MW: 11 kDa       |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | S100a10  |
| 別名           | S100A10; 42C; ANX2L; ANX2LG; CAL1L; CLP11; Ca[1]; GP11; P11; p10 |
| 遺伝子 ID       | 20194.0  |
| SwissProt ID | P08207   |
| 免疫原          | -  |

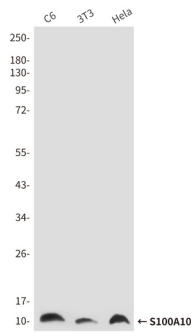
**背景**

S100A10 は ANXA2/p36 の二量体化を誘導するため、ANXA2 モノマーがチロシン特異的キナーゼの優先ターゲット (in vitro) となる点で、タンパク質リン酸化の調節因子として機能する可能性があります。

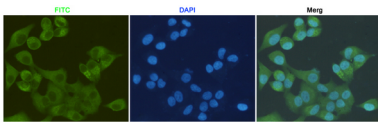
## 研究分野

シグナル伝達

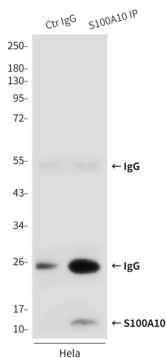
## 画像データ



S100A10 抗体を使用した C6、3T3、および HeLa 溶解物中の S100A10 のウェスタンブロット分析。



S100A10 抗体を用いた HeLa 細胞の S100A10 (6F4) の免疫細胞化学分析。



S1A1 抗体を使用した HeLa 溶解物中の S100A10 (6F4) の免疫沈降分析。